学生募集要項
2027

学校推薦型選抜
（公募専願、公募併願、卒業生・在学生推薦、
恵那市地域枠）

実践女子大学

目次

入学者選抜について	入学者選抜のポイント	3
	入学者選抜に関するQ&A	4
	出願から入学手続までの流れ	5
	年内入試日程カレンダー	6
学校推薦型選抜の詳細	募集人員	7
	日程	8
	学校推薦型選抜（公募専願、公募併願）【出願資格・出願に必要な書類・試験時間・試験内容・配点】	9
	学校推薦型選抜（卒業生・在学生推薦）【出願資格・出願に必要な書類・試験時間・試験内容・配点】	12
	学校推薦型選抜（恵那市地域枠）【出願資格・出願に必要な書類・試験時間・試験内容・配点】	15
	英語外部試験スコア換算について（CEFR対照表）	18
出願から手続まで	【１】入学検定料および出願方法について	19
	【２】受験上の注意点	26
	【３】合格発表確認方法	28
	【４】入学手続方法	29
	【５】学費	30
	【６】「実践女子学園下田歌子奨学金」について	32
	【7】入学辞退に伴う学費等の返還手続について　※公募併願のみ	33
その他	１．個人情報の取り扱いについて ２．調査書について ３．学校感染症に罹患した受験生への対応について ４．受験時の宿泊について ５．自然災害に遭った受験生への特別措置	34
	６．受験上・修学上の特別な配慮が必要な方へ	35
	７．大学入学資格審査について	36
	８．入学前教育について ９．高等学校卒業証明書等の提出について（入学後） １０．住まいのご案内	37
	１１．個人用パソコン等の準備について １２．教育内容・学生支援の充実のための寄付募集について １３．入学検定料や入学手続時納付金の納入証明書発行について	38
教育理念 受入方針	教育理念 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）※	39 40

※入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

実践女子大学は、教育理念及び卒業認定・学位授与の方針に定めるとおり、学修から得た知識・技能・態度を世界と地域に還元するべく、実践する意欲に満ちた人を積極的に受け入れます。そのような意欲をもった入学者を選抜するために、各アドミッション・ポリシーにおいて、修得している事が求められる能力や態度について公表し、それぞれに対応する多様な入学者選抜方法を実施します。

受験前に必ず本学の教育理念(P.39)及び志望学科のアドミッション・ポリシー(P.40)を確認してください。

入学者選抜のポイント（学校推薦型選抜）

POINT 1

受験のチャンスは複数回。さまざまな入試を組み合わせて受験可能

総合型選抜と学校推薦型選抜を合わせて複数回の受験が可能です。
「総合型選抜Ⅰ期」（10月）→「学校推薦型選抜 公募専願 または 公募併願」（11月）→「総合型選抜Ⅱ期」（12月）のように受験が可能です。

POINT 2

他大学との併願が可能な「公募併願」を全学科で実施

学校推薦型選抜（公募併願）では他大学との併願が可能なため、早期に本学の合格を持ったまま、他大学の一般選抜等にチャレンジすることもできます。また、入学手続時納付金の二段階納入が可能です。（詳細は「【４】入学手続方法」のページを参照）

POINT 3

赤本やオープンキャンパスを活用した受験対策

学校推薦型選抜（公募専願、公募併願、卒業生・在学生推薦）の過去問題を、赤本（冊子）または赤本オンラインで公開しています。（赤本オンライン：https://akahon.net/kkm/jsn/index.html）

赤本オンライン

また、以下日程のオープンキャンパスでは、さまざまな対策講座を用意しています。

- **志望理由書の対策【8/8（土）】**
  河合塾の講師が志望理由の考え方から伝わる文章の書き方まで丁寧に解説します。
- **小論文対策【8/8（土）】**
  河合塾の講師による小論文対策講座で書き方やコツを掴めます。
- **面接の対策**
  面接のポイントを分かりやすく説明する**面接対策講座**（8/8・8/22・9/20・10/4※）※日野のみや、
  模擬面接を体験できる**面接トレーニング**（8/22※・9/20）※日野のみを用意しています。

入学者選抜に関するQ&A

Q. 総合型選抜と学校推薦型選抜（公募専願または公募併願）の両方を受験してもいいですか？

A．両方の出願は可能です。例えば総合型選抜Ⅰ期で不合格だった場合に、学校推薦型選抜（公募専願または公募併願）を受験する場合は総合型選抜で出願した学科、専攻以外でも受験することが可能です。

Q. 面接ではどのようなことを聞かれますか？

A．学部・学科によって面接内容は異なりますが、高校時代に取り組んできたことや現在頑張っていること、実践女子大学に入学したら学びたいことへの意欲について、質問する可能性があります。

Q. 出願書類のうち「英語外部試験のスコア証明書」とはどの書類ですか？

A．英語外部試験のスコア取得が出願資格に含まれる入試制度で出願する場合は、「英語外部試験スコア換算について（CEFR対照表）」のページに記載の試験名・スコアを参照のうえ、指定の証明書を提出してください。なお、証明書はコピーでも可能です。

Q. インターネット出願サイトはいつから登録できますか？

A．各入試制度の出願開始日10：00より出願の登録、入学検定料の支払いが可能となります。メールアドレス、顔写真データのアップロードなど、個人情報の登録は、出願開始前（9月以降）でも可能です。

Q. インターネット出願時に登録する写真は学生証に使用しますか？

A．学生証用の写真は、合格発表後の入学手続時に登録されたものを使用します。
出願時に登録した写真は、受験時の本人確認を行う目的で使用するため、制服やスーツ、それに準ずる服装で撮影することをおすすめします。

Q. 試験当日は制服で行った方がいいですか？

A．制服でも私服でも差支えありませんが、総合型選抜や学校推薦型選抜は面接があるため、制服やスーツ、それに準ずる服装で受験する方が多いようです。

Q. 公募併願では、複数学科への出願は可能でしょうか？

A．同じ入試種別、同じ試験日内で複数学科への出願はできません。ただし、他大学との併願や本学の他の入試種別との併願は可能です。

出願から入学手続までの流れ

STEP 1 試験日程の確認 → STEP 2 出願資格の確認 → STEP 3 入試情報サイトにアクセス → STEP 4 出願 → STEP 5 受験 → STEP 6 合格発表 → STEP 7 入学手続

STEP 1 試験日程の確認

P.6～

各選抜の試験日程を確認してください。

STEP 2 出願資格の確認

P.9/P.12/P.15

各選抜で異なります。募集要項内の各選抜出願資格を確認してください。

STEP 3 入試情報サイトにアクセス

P.22

本学Webサイトの入試情報サイトにアクセスしてください。
https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/aboutapply.html

ページ内の「大学出願ネットはこちらから」のリンクをクリックしてください。「大学出願ネット」のページに移動します。
※大学出願ネットは、株式会社スクールパートナーズが運営するインターネット出願サービスです。

STEP 4 出願

P.22～24

「大学出願ネット」から新規出願登録を行ってください。
①個人情報の登録 ⇒ ②出願情報の登録 ⇒ ③入学検定料の支払い
⇒④志願票・宛名ラベルの印刷 ⇒ ⑤必要書類の郵送

STEP 5 受験

P.25～P.27

受験票を印刷の上、試験当日に持参してください。
受験の前に、受験票および募集要項内「受験上の注意点」をよく読んでください。

STEP 6 合格発表

P.28

合格発表日の10：00に「大学出願ネット」の「出願状況の確認」から合否を確認できます。

STEP 7 入学手続

P.29

入学手続は、Webによる「入学手続システム」を使用します。
入学手続締切日までに以下の手続を完了してください。
①合格照会および合格通知の確認
②入学手続時納付金の入金
③入学手続情報の登録
④必要書類のダウンロード

年内入試日程カレンダー（総合型選抜・学校推薦型選抜）

				総合型選抜					学校推薦型選抜			
				Ⅰ期（専願）	Ⅰ期（併願）	Ⅱ期（専願）	Ⅱ期（併願）	Ⅲ期	指定校推薦	公募専願	公募併願	卒業生・在学生推薦
2026年	9月	1	火	出願開始日 9/1（火）10：00								
		23	水	↓	↓							
		24	木	出願締切日 9/24（木）必着 ※1								
	10月	2	金									
		3	土	一次選考結果発表日 10/3（土）10：00 ※2								
		11	日	試験日10/11（日）								
	11月	1	日									
		2	月	合格発表日 11/2（月）10：00		出願開始日 11/2（月）10：00			出願開始日 11/2（月）10：00			
		8	日			↓	↓		↓	↓	↓	
		9	月	入学手続締切日 11/9（月）23：59	入学手続締切日(分納一次) 11/9（月）23：59 ※3	↓	↓		出願締切日 11/9（月）必着	↓	↓	
		15	日			↓	↓		試験日11/15（日）	↓	↓	
		16	月			↓	↓			出願締切日 11/16（月）必着 ※1		
		21	土			↓	↓					
		22	日			↓	↓			試験日11/22（日）		
	12月	1	火			↓	↓		合格発表日 12/1（火）10：00			
		7	月			↓	↓					
		8	火			↓	↓		入学手続締切日 12/8（火）23：59		入学手続締切日(分納一次) 12/8（火）23：59 ※3	入学手続締切日 12/8（火）23：59
		9	水			出願締切日 12/9（水）必着 ※1						
		10	木									
		11	金									
		12	土									
		13	日			試験日12/13（日）						
		14	月									
		15	火									
		16	水									
		17	木									
		18	金			合格発表日 12/18（金）10：00						
		19	土									
		20	日									
		21	月									
		22	火									
		23	水									
		24	木			入学手続締切日 12/24（木）23：59	入学手続締切日(分納一次) 12/24（木）23：59 ※3					
2027年	2月	4	木									
		5	金					出願開始日 2/5（金）10：00				
		14	日					↓				
		15	月		入学手続締切日(分納二次) 2/15（月）23：59 ※3		入学手続締切日(分納二次) 2/15（月）23：59 ※3	↓			入学手続締切日(分納二次) 2/15（月）23：59 ※3	
	3月	1	月					↓				
		2	火					出願締切日 3/2（火）必着 ※1				
		3	水									
		4	木					試験日3/4（木）				
		5	金									
		6	土					合格発表日 3/6（土）10：00				
		7	日									
		8	月									
		9	火									
		10	水					入学手続締切日 3/10（水）23：59				

※1 出願期間最終日のみ、学科問わず両キャンパス窓口で出願受付可能です。（受付時間9:00～12：00）

※2 2段階選抜を実施する人間社会学部、管理栄養学科のみ一次選考（書類選考）があります。（基礎学力試験方式は除く）

※3 総合型選抜 基礎学力試験方式（併願）・公募併願のみ、入学手続時納付金は分割納入が可能です。

募集人員｜学校推薦型選抜（公募専願、公募併願、卒業生・在学生推薦、恵那市地域枠）

学部	学科・専攻		定員	募集人員			
				公募	公募併願	卒業生・在学生推薦	恵那市地域枠
文学部	国文学科		110	5		1	若干名
	英文学科		110	4		1	若干名
	美学美術史学科		90	4		1	若干名
人間社会学部	人間社会学科 ビジネス社会学科 社会デザイン学科 （学部一括募集）		260	5	3	1	若干名
国際学部	国際学科		120	9		2	若干名
食科学部	食科学科	食デザイン専攻	75	4	1	1	若干名
		健康栄養専攻	40	3		1	若干名
	管理栄養学科		70	3	1	1	若干名
環境デザイン学部	環境デザイン学科		81	4		1	若干名
生活科学部	生活文化学科	生活心理専攻	40	2	1	1	若干名
		幼児保育専攻	45	2	1	1	若干名
	現代生活学科		60	4		1	若干名

日程｜学校推薦型選抜（公募専願、公募併願、卒業生・在学生推薦、恵那市地域枠）

学科・専攻	公募専願 (P.9)	公募併願 (P.9)	卒業生・在学生推薦 (P.12)	恵那市地域枠 (P.15)	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
国文学科	○	○	○	○	**出願登録・検定料支払** 11/2(月)～ 11/16(月)11:59まで **出願書類の郵送** 11/2(月)～ 11/16(月)締切日必着 （簡易書留・速達での郵送のみ。宅配便は不可。） ※出願期間最終日のみ窓口受付可 (9:00～12:00) ※消印有効ではありません。 ※締切日までに送付先に届かなかった場合は、出願を受理できませんので、余裕を持って出願してください。	11/22(日)	12/1 (火) 10：00	12/8 (火) ※公募併願のみ、 入学金：12/8(火)、 入学金以外の学費等： 2027/2/15(月)の 二段階納入が可能
英文学科	○	○	○	○				
美学美術史学科	○	○	○	○				
人間社会学部（学部一括募集）	○	○	○	○				
国際学科	○	○	○	○				
食科学科 食デザイン専攻	○	○	○	○				
食科学科 健康栄養専攻	○	○	○	○				
管理栄養学科	○	○	○	○				
環境デザイン学科	○	○	○	○				
生活文化学科 生活心理専攻	○	○	○	○				
生活文化学科 幼児保育専攻	○	○	○	○				
現代生活学科	○	○	○	○				

出願資格｜学校推薦型選抜（公募専願・公募併願）

次の条件を満たし、高等学校長もしくは中等教育学校長が推薦する者。（女子）
（１）2026年3月以降高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者。
（２）【公募専願】本学を第一志望（専願）として入学を強く希望し、本学の各学部学科専攻の学問に深い興味を持ち、入学後も積極的に学問に取り組み、その能力を発揮できる者。
【公募併願】本学の各学部学科専攻の学問に深い興味を持ち、入学後も積極的に学問に取り組み、その能力を発揮できる者。
（３）最終学年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が以下の基準の者。
※公募専願は専願制のため、出願後の辞退はできません。公募併願は併願制のため、他大学との併願が可能です。

学部	学科・専攻		全体の学習成績の状況	その他の基準
文学部	国文学科		3.3以上	特になし
	英文学科		3.3以上	特になし
	美学美術史学科		3.3以上	特になし
人間社会学部	人間社会学科 ビジネス社会学科 社会デザイン学科 （学部一括募集）		3.5以上	特になし
国際学部	国際学科		3.3以上	**または、**CEFR B1相当以上の英語外部試験のスコア取得者。（CEFRについては、「英語外部試験スコア換算について（CEFR対照表）」参照）
食科学部	食科学科	食デザイン専攻	3.3以上	特になし
		健康栄養専攻	3.3以上	特になし
	管理栄養学科		3.5以上	**および、**化学基礎（または化学）と生物基礎（または生物）の両科目を履修し、両科目とも学習成績の状況が4.0以上の者。
環境デザイン学部	環境デザイン学科		3.3以上	特になし
生活科学部	生活文化学科	生活心理専攻	3.3以上	特になし
		幼児保育専攻	3.3以上	**ただし、**次の条件に当てはまる者は、**「全体の学習成績の状況」の基準を満たしていなくても出願を認める。** 「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」「外国語」のうち、1教科の3年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの学習成績の状況が4.0以上の者。
	現代生活学科		3.3以上	**ただし、**次の（ア）・（イ）のいずれかに当てはまる者は、**「全体の学習成績の状況」の基準を満たしていなくても出願を認める。** （ア）「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」「外国語」のうち、1教科の3年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの学習成績の状況が4.0以上の者。 （イ）以下のいずれかの有資格者。 ①CEFR A2相当以上の英語外部試験のスコア取得者。（CEFRについては、「英語外部試験スコア換算について（CEFR対照表）」参照） ②理検２級以上、③漢検準２級以上、④Literas論理言語力検定２級以上、⑤情報・メディアの運用能力・表現技術の公的な資格、⑥芸術文化活動、さまざまな研究発表等において、公的な大会(都道府県レベル以上)で優れた実績を有する者。 ⑦継続的な地域活動や環境分野の活動、山村留学等を経験し、社会の課題に問題意識を有する者。

出願に必要な書類・試験時間・試験内容｜学校推薦型選抜（公募専願・公募併願）

1．出願に必要な書類

※黒のボールペンで記入してください。（消せるペンは不可）

（1）志願票：インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。

（2）調査書：最終学年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの成績が記入されたもの。（厳封）

※２期制の高等学校等を卒業見込みの場合で、上記調査書が発行できない場合は、出願書類を提出する段階で確定している最新の成績が記載されている調査書を提出してください。

（3）高等学校長もしくは中等教育学校長の推薦書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。（厳封）

（4）自己推薦文：本学所定様式（400字以内）。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。

（5）**＜国際学科・現代生活学科志望で資格を利用して受験する者のみ＞**取得資格・検定試験・活動実績を証明する書類

※2024年4月以降に取得したものに限る。（コピー可）

（6）**＜高等教育の修学支援新制度対象者のみ＞**「大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】」のコピー

※大学等奨学生採用候補者【給付・減免 】のみ、書類を提出してください。

不採用/ー（区分なし）/第Ⅳ区分私立理工農および【貸与】採用候補者は対象外のため提出不要です。

※必ずP.30「【5】学費　高等教育の修学支援新制度を申請予定の方へ　」のページを参照の上、書類を提出してください。

2．試験時間・試験内容

試験日： 11/22 （日）

【公募専願】

試験時間	試験内容
10：30～11：30	小論文
13：00～	面接　※開始時間および面接時間は学科により異なる場合があります。

【公募併願】

試験時間	試験内容
10：30～11：30	小論文

配点｜学校推薦型選抜（公募専願・公募併願）

学部	学科・専攻		選考方法	評価基準	
				公募専願	公募併願
文学部	国文学科		①　調査書 ②　自己推薦文 ③　小論文 ④　面接（※）	①10点　②10点　③40点　④40点	①10点　②10点　③80点
	英文学科			①25点　②25点　③25点　④25点	①30点　②35点　③35点
	美学美術史学科			①20点　②10点　③30点　④40点	①20点　②10点　③70点
人間社会学部	人間社会学科 ビジネス社会学科 社会デザイン学科 （学部一括募集）			①15点　②15点　③30点　④40点	①25点　②15点　③60点
国際学部	国際学科			①10点　②20点　③30点　④40点	①25点　②25点　③50点
食科学部	食科学科	食デザイン専攻		①20点　②20点　③20点　④40点	①30点　②30点　③40点
		健康栄養専攻			
	管理栄養学科				
環境デザイン学部	環境デザイン学科			①20点　②10点　③40点　④30点	①40点　②20点　③40点
生活科学部	生活文化学科	生活心理専攻		①20点　②10点　③30点　④40点	①20点　②30点　③50点
		幼児保育専攻			
	現代生活学科			①25点　②20点　③25点　④30点	①40点　②35点　③25点

※面接は公募専願のみ実施します。

出願資格｜学校推薦型選抜（卒業生・在学生推薦）

次の条件を満たし、高等学校長もしくは中等教育学校長が推薦する者。（女子）
（１）本学園の卒業生・在学生の子・孫、または姉妹である者。
（２）本学を第一志望（専願）として入学を強く希望し、本学の各学部学科専攻の学問に深い興味を持ち、入学後も積極的に学問に取り組み、その能力を発揮できる者。
（３） 2026年3月以降高等学校、もしくは、中等教育学校を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者。
（４）最終学年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が以下の基準のもの。
※専願制のため、出願後の辞退はできません。

学部	学科・専攻		全体の学習成績の状況	その他の基準
文学部	国文学科		3.0以上	**および、**「国語」が3.3以上の者。
	英文学科		3.3以上	**または、**CEFR A2相当以上の英語外部試験のスコア取得者。 （CEFRについては、「英語外部試験スコア換算について（CEFR対照表）」参照）
	美学美術史学科		3.3以上	特になし
人間社会学部	人間社会学科 ビジネス社会学科 社会デザイン学科 （学部一括募集）		3.3以上	特になし
国際学部	国際学科		3.3以上	**または、**CEFR A2相当以上の英語外部試験のスコア取得者。 （CEFRについては、「英語外部試験スコア換算について（CEFR対照表）」参照）
食科学部	食科学科	食デザイン専攻	3.2以上	特になし
		健康栄養専攻	3.2以上	特になし
	管理栄養学科		3.5以上	**および、**化学基礎（または化学）と生物基礎（または生物）の両科目を履修し、両科目とも学習成績の状況が4.0以上の者。
環境デザイン学部	環境デザイン学科		3.3以上	特になし
生活科学部	生活文化学科	生活心理専攻	3.2以上	特になし
		幼児保育専攻	3.2以上	特になし
	現代生活学科		3.3以上	特になし

出願に必要な書類・試験時間・試験内容｜学校推薦型選抜（卒業生・在学生推薦）

1．出願に必要な書類

※黒のボールペンで記入してください。（消せるペンは不可）

(1) 志願票：インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。

(2) 調査書：最終学年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの成績が記入されたもの。（厳封）

※２期制の高等学校等を卒業見込みの場合で、上記調査書が発行できない場合は、出願書類を提出する段階で確定している最新の成績が記載されている調査書を

提出してください。

(3) 高等学校長もしくは中等教育学校長の推薦書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。（厳封）

(4) 自己推薦文：本学所定様式（400字以内）。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。

(5) 本学園の卒業証明書または在学証明書：証明書貼付用紙を本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入し貼付したもの。

(6) **＜英文学科・国際学科志望で資格を利用して受験する者のみ＞**取得資格・検定試験を証明する書類

※2024年4月以降に取得したものに限る。(コピー可)

(7) **＜高等教育の修学支援新制度対象者のみ＞**「大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】」のコピー

※大学等奨学生採用候補者【給付・減免 】のみ、書類を提出してください。

不採用/ー（区分なし）/第Ⅳ区分私立理工農および【貸与】採用候補者は対象外のため提出不要です。

※必ずP.30「【5】学費　高等教育の修学支援新制度を申請予定の方へ　」のページを参照の上、書類を提出してください。

2．試験時間・試験内容

試験日： 11/22 （日）

試験時間	試験内容
10：30～11：30	小論文
13：00～	面接　※開始時間および面接時間は学科により異なる場合があります。

配点｜学校推薦型選抜（卒業生・在学生推薦）

学部	学科・専攻		選考方法	評価基準
文学部	国文学科		①　調査書 ②　自己推薦文 ③　小論文 ④　面接	①10点　②10点　③40点　④40点
	英文学科			①25点　②25点　③25点　④25点
	美学美術史学科			①20点　②10点　③30点　④40点
人間社会学部	人間社会学科 ビジネス社会学科 社会デザイン学科 （学部一括募集）			①10点　②10点　③40点　④40点
国際学部	国際学科			①10点　②20点　③30点　④40点
食科学部	食科学科	食デザイン専攻		①20点　②20点　③20点　④40点
		健康栄養専攻		
	管理栄養学科			
環境デザイン学部	環境デザイン学科			①20点　②10点　③30点　④40点
生活科学部	生活文化学科	生活心理専攻		①25点　②15点　③30点　④30点
		幼児保育専攻		①20点　②10点　③30点　④40点
	現代生活学科			①5点　②15点　③20点　④60点

出願資格｜学校推薦型選抜（恵那市地域枠）

次の条件を満たし、高等学校長もしくは中等教育学校長が推薦する者。（女子）
（１）2026年3月以降高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者。
（２）本学を第一志望（専願）として入学を強く希望し、本学の各学部学科専攻の学問に深い興味を持ち、入学後も積極的に学問に取り組み、その能力を発揮できる者。
（３）最終学年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が以下の基準の者。
（４）保護者が恵那市内に住所を有する者。
※専願制のため、出願後の辞退はできません。
※志願者本人と保護者の住所が異なる場合は、個別に確認が必要となりますので、入学サポート部までお問い合わせください。
※入学後に「実践女子学園下田歌子奨学金」の申請が可能です（詳細はP.32参照）。

学部	学科・専攻		全体の学習成績の状況	その他の基準
文学部	国文学科		3.3以上	特になし
	英文学科		3.3以上	特になし
	美学美術史学科		3.3以上	特になし
人間社会学部	人間社会学科 ビジネス社会学科 社会デザイン学科 （学部一括募集）		3.5以上	特になし
国際学部	国際学科		3.3以上	**または、**CEFR B1相当以上の英語外部試験のスコア取得者。（CEFRについては、「英語外部試験スコア換算について（CEFR対照表）」参照）
食科学部	食科学科	食デザイン専攻	3.3以上	特になし
		健康栄養専攻	3.3以上	特になし
	管理栄養学科		3.5以上	**および、**化学基礎（または化学）と生物基礎（または生物）の両科目を履修し、両科目とも学習成績の状況が4.0以上の者。
環境デザイン学部	環境デザイン学科		3.3以上	特になし
生活科学部	生活文化学科	生活心理専攻	3.3以上	特になし
		幼児保育専攻	3.3以上	**ただし、**次の条件に当てはまる者は、**「全体の学習成績の状況」の基準を満たしていなくても出願を認める。** 「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」「外国語」のうち、1教科の3年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの学習成績の状況が4.0以上の者。
	現代生活学科		3.3以上	**ただし、**次の（ア）・（イ）のいずれかに当てはまる者は、**「全体の学習成績の状況」の基準を満たしていなくても出願を認める。** （ア）「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」「外国語」のうち、1教科の3年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの学習成績の状況が4.0以上の者。 （イ）以下のいずれかの有資格者。 ①CEFR A2相当以上の英語外部試験のスコア取得者。（CEFRについては、「英語外部試験スコア換算について（CEFR対照表）」参照） ②理検２級以上、③漢検準２級以上、④Literas論理言語力検定２級以上、⑤情報・メディアの運用能力・表現技術の公的な資格、⑥芸術文化活動、さまざまな研究発表等において、公的な大会(都道府県レベル以上)で優れた実績を有する者。 ⑦継続的な地域活動や環境分野の活動、山村留学等を経験し、社会の課題に問題意識を有する者。

出願に必要な書類・試験時間・試験内容 | 学校推薦型選抜（恵那市地域枠）

1．出願に必要な書類

※黒のボールペンで記入してください。（消せるペンは不可）

（１）志願票：インターネット出願サイトから入力・ダウンロードし、A4サイズに印刷したもの。

（２）調査書：最終学年1学期または前期（既卒者は卒業時）までの成績が記入されたもの。（厳封）

※２期制の高等学校等を卒業見込みの場合で、上記調査書が発行できない場合は、出願書類を提出する段階で確定している最新の成績が記載されている調査書を提出してください。

（３）高等学校長もしくは中等教育学校長の推薦書：本学所定様式。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。（厳封）

（４）自己推薦文：本学所定様式（400字以内）。本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズに印刷して記入したもの。

（５）**＜国際学科・現代生活学科志望で資格を利用して受験する者のみ＞**取得資格・検定試験・活動実績を証明する書類

※2024年4月以降に取得したものに限る。（コピー可）

（６）**＜高等教育の修学支援新制度対象者のみ＞**「大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】」のコピー

※大学等奨学生採用候補者【給付・減免 】のみ、書類を提出してください。

不採用/ー（区分なし）/第Ⅳ区分私立理工農および【貸与】採用候補者は対象外のため提出不要です。

※必ずP.30「【5】学費　高等教育の修学支援新制度を申請予定の方へ　」のページを参照の上、書類を提出してください。

2．試験時間・試験内容

試験日： 11/22 （日）

試験時間	試験内容
10：30～11：30	小論文
13：00～	面接　※開始時間および面接時間は学科により異なる場合があります。

3．配点

学部	学科・専攻		選考方法	評価基準
文学部	国文学科		①　調査書 ②　自己推薦文 ③　小論文 ④　面接	①10点　②10点　③40点　④40点
	英文学科			①25点　②25点　③25点　④25点
	美学美術史学科			①20点　②10点　③30点　④40点
人間社会学部	人間社会学科 ビジネス社会学科 社会デザイン学科 （学部一括募集）			①15点　②15点　③30点　④40点
国際学部	国際学科			①10点　②20点　③30点　④40点
食科学部	食科学科	食デザイン専攻		①20点　②20点　③20点　④40点
		健康栄養専攻		
	管理栄養学科			
環境デザイン学部	環境デザイン学科			①20点　②10点　③30点　④40点
生活科学部	生活文化学科	生活心理専攻		①20点　②10点　③30点　④40点
		幼児保育専攻		
	現代生活学科			①25点　②20点　③25点　④30点

4．本選抜の目的等

本選抜は、多様な背景や地域固有の課題意識を持つ学生の受け入れを通じ、学内の多様性を高めることを目的に実施します。
学祖・下田歌子の生誕地である岐阜県恵那市独自の「先人教育」を通じて育まれた、高い志や主体性を多面的・総合的に評価し、
本学での専門的な学びを活かして将来の地方創生や社会発展に貢献できる人材を育成します。

英語外部試験スコア換算について（CEFR対照表）

英語外部試験のスコア取得が出願資格に含まれる入試制度で出願する場合は、以下の「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」を確認してください。

各資格・検定試験とCEFRとの対照表

試験名	スコア(CEFR A2)	スコア(CEFR B1)	スコア(CEFR B2)	提出する証明書(コピー可)
ケンブリッジ英語検定試験	120-139	140-159	160以上	合格証明書（認定証）または 結果ステートメント
実用英語技能検定試験 （CSE2.0）	準2級以上の受験で1700以上	2級以上の受験で1950以上	準1級以上の受験で2300以上	いずれか１つを提出してください。 ・合格証明書（※） ・英検CSEスコア証明書（※） ・個人成績表（4技能総合スコアおよび4技能総合CEFRが記載されているもの） ※「デジタル証明書」のプレビュー画面をプリントアウトしたものも可
実用英語技能検定試験CBT® （CSE2.0）	準2級以上の受験で1700以上	2級以上の受験で1950以上	準1級以上の受験で2300以上	
実用英語技能検定試験1day S-CBT®（CSE2.0）	準2級以上の受験で1700以上	2級以上の受験で1950以上	準1級以上の受験で2300以上	
実用英語技能検定試験2days S-Interview®（CSE2.0）	準2級以上の受験で1700以上	2級以上の受験で1950以上	準1級以上の受験で2300以上	
GTEC CBT	680-929	930-1179	1180以上	Official Score Certificate
GTEC 検定版	680-929	930-1179	1180以上	
IELTS（Academic）		4.0-5.0	5.5以上	成績証明書（Test Report Form）
TEAP	135-224	225-308	309以上	成績表
TOEFL iBT® (2026年1月20日までの受験)		42-71	72以上	Test Taker Score Report
TOEFL iBT® (2026年1月21日以降受験)		3-3.5	4以上	
TOEIC® L&R/S&W	L&R225-545かつ、 S&W400-599	L&R550-784かつ、 S&W600-774	L&R785以上かつ、 S&W775以上	公式認定書 （Official Score Certificate）
TOEIC® Bridge L&R/S&W	L&R60以上かつ、 S&W69以上	L&R84以上かつ、 S&W86以上		

※スコアまたは証明書は、2024年4月以降に取得したものに限る。（コピー可）
※TOEIC® L&R/ TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
※実用英語技能検定試験は、該当の級を受験し、CSE2.0のスコア基準が超えていれば、不合格でも出願可。

【１】入学検定料および出願方法について

１．入学検定料・納入方法等について

●入学検定料

1出願あたり　35,000円

※納入開始日は各選抜の出願開始日です。なお、納入された入学検定料の返還は行いません。
　また、他学部・学科・専攻への入学検定料に変更する取り扱いはできません。

●納入方法

入学検定料はコンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）のいずれかで支払いを行ってください。

２．出願時の注意事項

●出願方法について

・出願方法は、インターネット出願です。
　出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料の支払い」「必要書類の送付」の全てを行うことにより、出願が完了します。
・**必要書類の郵送は、出願締切日必着です。** 期日までに余裕をもって出願手続をしてください。（**簡易書留・速達**での郵送のみ。宅配便は不可。）
・提出された出願書類及び納入された入学検定料の返還は行いません。書類については必要に応じてコピーしてください。
・出願後の、志望学部・学科・専攻、入試種別、受験科目の変更はできませんので、誤入力に注意してください。

●最終日の窓口受付について

・出願最終日のみ、出願する学部・学科を問わず両キャンパスの窓口で出願受付可能です。（受付時間9：00～12：00）
　最終日以外の持参はできません。
・入学検定料の支払いが完了していない場合、窓口での出願受付はできません。

【１】入学検定料および出願方法について

３．本学入学後の氏名表記に使用可能な漢字について

本学のシステムで使用可能な漢字は、JIS第1水準および第2水準（※）のみとなります（文字化け等のリスクがあるため）。
出願時に氏名や住所等を入力する際は、旧字体・異体字・俗字等は使用せず、代替の文字（カタカナを含む）を入力してください。
本学では、学生証や学位記、入学から在学中、卒業後に交付する各種証明書等、全ての氏名は出願画面で入力された文字のとおり表記します。ただし、学位記に限り事前申請があればJIS第１水準および第２水準以外の漢字（外字）にて表記をします。
なお、外国名の方で漢字表記がない場合はフリガナで入力したカタカナ表記とします。

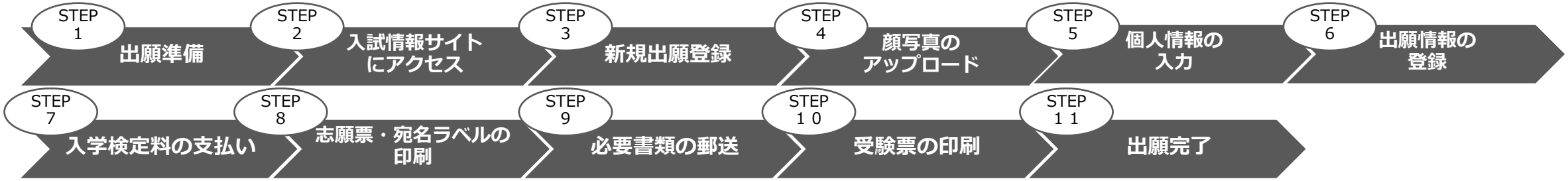
例）邉・邊→辺、髙→高、吉→吉、﨑→崎、槗→橋、濵→濱または浜、Ⅲ（ローマ数字）→III（アルファベットのアイを3つ記入）など

上記例以外にも入力エラーとなった場合はJIS第１水準および第２水準以外となりますので、代替の文字（カタカナを含む）を入力してください。

※JIS第1水準および第2水準について(法務省)
　ご自身の漢字を確認される場合には、「法務省　戸籍統一文字情報ページ」
　http://houmukyoku.moj.go.jp/KOSEKIMOJIDB/M01.html　をご使用ください。
　代替文字も確認することができます。

【１】入学検定料および出願方法について

４．インターネット出願の手順



STEP 1

出願の事前準備（①～⑦）

①インターネットに接続されているパソコン、スマートフォン、タブレット端末等
セキュリティ的な観点から、ブラウザーやOSは最新のものにアップデートしてご利用ください。 以下のブラウザーでのご利用を推奨します。
●Windows…Edge／Google Chrome（最新版）／Mozilla Firefox（最新版） ●Macintosh…Safari 7.0以降 ●iOS 10以降 ●Android 8以降

②利用可能なメールアドレス（自分専用のアドレス）
登録や受験までに必要な情報がjissen_admission@univentry.netから送信されます。（①のパソコンとは異なる携帯電話等のアドレスでも可）。

③PDFファイルを開くためのアプリケーション
Adobe社の「Adobe Acrobat Reader」、「Adobe Reader」を推奨します。

④A4サイズが出力できるカラープリンター
受験に必要な「志願票」や「受験票」などを出力します。
※コンビニエンスストア等で、ネットワークプリント対応のマルチコピー機を利用しての印刷も可能です。

⑤必要書類の準備
各選抜のページに記載の出願に必要な書類を必ず確認してください。

【１】入学検定料および出願方法について

４．インターネット出願の手順

STEP 1

出願の事前準備（①～⑦）

⑥顔写真データ（登録時に使用します）
写真は3MB以下のjpgファイルをアップロードしてください。写真を郵送する必要はありません。(縦600ピクセル×横450ピクセル以上)
※写真は、出願3か月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。
　個人が特定しづらいものは使用できません（アプリケーション等で加工した写真は不可）。学生証に使用する写真とは異なります。
【注意事項】
●背景は無地とし、白、青またはグレーの壁で撮影してください。
●壁に近づきすぎると、影が濃く出て、輪郭が分からなくなる恐れがあります。
●フラッシュを使用すると顔全体が白くなり過ぎ、陰影がなくなる場合があります。
●撮影したデータを入手できる写真店や証明写真機のサービスの利用が便利です。

⑦封筒
市販の角形2号サイズの封筒（24cm×33.2cm）を用意してください。

STEP 2

本学Webサイトの入試情報サイトにアクセス

本学Webサイトに掲載の入試情報サイトにアクセスしてください。
　https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/aboutapply.html

ページ内の「大学出願ネットはこちらから」のリンクをクリックしてください。「大学出願ネット」のページに移動します。
※大学出願ネットは、株式会社スクールパートナーズが運営するインターネット出願サービスです。

STEP 3

新規出願登録 「大学出願ネット」

①メールアドレス（携帯・パソコン可）を入力の上、送信してください。
②登録したアドレス宛に、確認コードが届きます。確認コードを入力の上、画面の指示に従い次に進んでください。

【１】入学検定料および出願方法について

４．インターネット出願の手順

STEP 4

顔写真のアップロード

顔写真を登録画面上にアップロードしてください。
（写真は3MB以下のjpgファイルのみ）

＜注意＞
・出願3か月以内に撮影したものに限ります。
・上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。
・加工した写真データは不備扱いとなります。



四角の枠内に写真の画像を中央に配置し、正しく顔が入るように拡大・縮小を行ってください。

STEP 5

個人情報の入力

画面の指示に従って、氏名・住所・高校名等の個人情報を入力してください。
※メールアドレス、顔写真データのアップロードなど、個人情報の登録は出願開始前（9月以降）でも可能です。

STEP 6

出願情報の登録

出願開始日の10：00よりインターネット出願登録が可能です。
①「出願する」を選択
②選抜制度、試験日、志望学科等を選択
③学科毎に、必要な情報を入力

【１】入学検定料および出願方法について

４．インターネット出願の手順

STEP 7

入学検定料の支払い

入学検定料の決済方法を選択し、支払いをしてください。
コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）での支払いが可能です。

<注意>
・入学検定料の他に事務手数料がかかる場合があります。
・入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。
・納入された入学検定料の返還は行いません。



STEP 8

「志願票」「宛名ラベル」の印刷

入学検定料の決済方法選択が完了すると、「出願状況の確認→出願状況一覧→詳細確認」より「志願票」がダウンロードできるようになります。
これをＡ４サイズに**カラー**で2枚印刷してください。1枚は郵送用、1枚は本人控えです。
同時に、必要書類郵送用の「宛名ラベル（**カラー**）」を印刷してください。
複数の入試種別へ出願する場合、志願票は全入試種別分、宛名ラベルは1枚のみ印刷してください。

STEP 9

必要書類の郵送（出願締切日必着）

市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に「宛名ラベル」を貼り、必要書類を封入し、郵便局の窓口から出願締切日必着にて**簡易書留・速達**で郵送してください（消印有効ではありません。）。必要書類は各選抜で異なります。各選抜の必要書類をご確認ください。

【１】入学検定料および出願方法について

４．インターネット出願の手順

STEP１０

受験票の印刷（試験当日に持参）

各選抜の出願締切日2日後までに、受験票の印刷が可能となります。受験票の印刷が可能となった段階で、登録したメールアドレス宛にお知らせが届きますので、**A４サイズ・カラー**で印刷の上、試験当日に必ず持参してください。受験票には試験当日の集合時間・場所等が記載されていますので、必ず確認してください。記載事項に誤りがあった場合は、ただちに入学サポート部（TEL：渋谷03-6450-6820、日野042-585-8820）へ連絡してください。

印刷した受験票は試験当日に持参してください。

受験票は合格発表時にも必要となりますので、大切に保管してください。

※受験票を志願者本人以外が使用した場合や、受験票に何らかの書き込みがされている場合は、不正行為とみなします。

STEP１１

出願完了

「大学出願ネット」で入学検定料の決済方法選択が完了すると、TOPページの「出願状況の確認」から出願内容、入学検定料の入金状況および必要書類の提出の有無などを確認することができます。

（大学出願ネットへログインする際は、登録したパスワードが必要となります）。

※出願は「大学出願ネット」での登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。
登録が完了しても出願期間内に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

【２】受験上の注意点

受験の前にもう一度、このページをしっかり読んでください。

１．試験会場

（１）試験会場は以下を確認してください。

渋谷キャンパス（文学部・人間社会学部・国際学部）	日野キャンパス（食科学部・環境デザイン学部・生活科学部）
所在地：〒150-8538　東京都渋谷区東１－１－４９ TEL：03-6450-6820（入学サポート部） JR線他「渋谷駅」東口C1出口から徒歩約10分 東京メトロ（銀座線・半蔵門線・千代田線） 「表参道駅」B1出口から徒歩約12分	所在地：〒191－8510　東京都日野市大坂上４－１－１ TEL：042-585-8820（入学サポート部） JR中央線「日野駅」から徒歩約12分

（２）試験会場の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、校舎内に入ることはできません。
（３）試験当日は、余裕をもって試験会場に到着するように心がけてください。
試験当日の入校は、8:30からとなります。8:30より前には入校できません。
遅くとも各学科の指定する集合時間前（指定がない場合は試験開始の20分前）までに指定の教室に集合してください。
（４）各会場ともに駐車場の準備はありません。公共の交通機関をご利用ください。交通機関が混雑する場合がありますので、早めに試験会場に到着するように心がけてください。

２．受験票

（１）受験票は必ず持参し、机上においてください。受験票がない方は受験できません。
（２）受験票を忘れたり、紛失した場合は、試験開始前に受験生窓口（渋谷キャンパス：2階入学サポート部、日野キャンパス：事務センター1階入学サポート部）に申し出てください。

３．試験の実施

（１）試験に遅刻した場合は、ただちに係員に申し出て、その指示に従ってください。
（２）試験開始後は、たとえ解答が終わっても途中退室することはできません。
（３）試験に関する一切の事項は、監督者の指示に従ってください。

【２】受験上の注意点

受験の前にもう一度、このページをしっかり読んでください。

４．持ち物

（１）時計をご持参ください。（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
※試験会場に時計はありません。また、試験会場での貸し出しも行いません。

（２）選考が昼をまたぐ場合には、昼食をご持参ください。学内指定場所が利用できます。試験当日の食堂・コンビニエンスストア等の営業はありません。また、ゴミはお持ち帰りください。（学外への一時退出は可能ですが、時間が限られる場合があります。）

（３）筆記用具は黒のHBの鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製の消しゴムを使用してください。（和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
※ただし、マークシートの解答には鉛筆を使用してください。

（４）試験時間中は、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類および電卓の使用を禁止します。
試験開始前までに電源を切り、かばん等にしまっていただきます。

（５）以下は不正行為とみなし、受験した全ての科目の成績を無効とします。また、警察に被害届を提出する場合があります。
・カンニング
・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
・試験時間中に、使用を禁止されたものを使用すること。
・監督者の指示に従わない言動をすること。

５．不測の事態への対応について

自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により入学試験や合格発表等に影響を及ぼすような事態が生じた際は、対応措置を本学Webサイトで告知します。
但し、措置内容によって生じた受験生の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を負いません。

【３】合格発表確認方法

合格発表日時以降、受験生本人がスマートフォンおよびパソコンで「大学出願ネット」から合否が確認できます。
合格通知書は「入学手続システム」からダウンロード・印刷することができます。※合格通知書は郵送しません。

●確認手順

①大学出願ネットにログイン



②出願状況の確認ボタンをクリック



③対象選抜制度の「詳細確認」ボタンをクリック



④ページ下部に表示されている合否結果を確認



【４】入学手続方法

合格者は入学手続期間内に以下の入学手続を完了してください。期間内に手続きを完了しない場合は、入学できません。

１．入学手続締切

入試種別名	入学手続締切（一括納入）	入学手続締切（二段階納入）
学校推薦型選抜（公募専願）、学校推薦型選抜（卒業生・在学生推薦）、学校推薦型選抜（恵那市地域枠）	2026年12月8日(火)	
学校推薦型選抜（公募併願）	2026年12月8日(火)	一次納入　2026年12月8日(火) 二次納入　2027年2月15日(月)

２．入学手続方法

入学手続は、webによる「入学手続システム」を使用します。（「手続受験番号」と「出願時に登録したメールアドレス」でログイン可。）
入学手続システムにログイン後、**「入学手続時納付金の入金」「入学手続情報の登録」「必要書類のダウンロード」**を行い、入学手続を完了してください。なお、入学関係書類は「入学手続システム」からダウンロードし、入学式まで大切に保管してください。
保証人は、父又は母（父母のない場合は、独立の生計を営む身元確実の成年に達した者）を立ててください。外国人で父母が日本に居住していない場合は、日本に在住する独立の生計を営む身元確実の成年に達した者とし、その学生の在学中における経済的負担を含む一切の責任を負うものとします。

●入学手続時納付金の入金
クレジットカード（VISA・Master card・JCB・AMEX・DINERS）またはPay-easy（金融機関ATM・インターネットバンキング）で、
入学手続締切日の23:59までに、入学手続時納付金をお支払いください。金融機関の窓口での振込はできません。
※入学手続時納付金のお支払いには、事務手数料がかかります。事務手数料は、決済方法により異なります。

クレジットカードをご利用予定の方

クレジットカード決済利用で、納入金額（手数料を含む）がカード利用限度額を超えている場合等には、カードを利用できないことがあります。事前にカード利用限度額を確認のうえ、カード会社へ連絡するなど必要に応じて手続きを行ってください。

【Pay-easy（金融機関ATM・インターネットバンキング）ご利用予定の方】

各金融機関によっては振込上限額の変更が必要な場合がございます。事前に振込上限額を確認の上、必要に応じて手続きを行ってください。各金融期間のATM、インターネットバンキングの**稼働時間中に振込が必要**となります。

●学校推薦型選抜（公募併願）のみ
入学金（一次）と入学金以外の費用（二次）の2回に分けて納入することが可能です。
なお、入学手続完了後の辞退はp.33「【7】入学辞退に伴う学費等の返還手続について」を参照ください。

【5】学費

1．入学学費等納付金額一覧

2027年度入学学費等納付金額一覧は、次ページの一覧をご参照ください（学費の消費税は非課税です）。
※入学手続時納付金は、入学金と1年次前期分の学費等費用の納入となります。 1年次後期分の学費等は含んでおりません。
後期分の学費等の納入は、10月頃となります（修学支援制度対象者は11月頃）。

2．国際学科の海外留学費用について

国際学科は2年次後期の海外留学が必修です。入学学費等納付金以外に別途海外留学費用がかかります。
留学費用については、本学Webサイトをご確認ください。
https://www.jissen.ac.jp/learning/international_studies/international_studies/program/index.html

3．高等教育の修学支援新制度を申請予定の方へ

本学は、文部科学省から「高等教育の修学支援新制度」の対象校に認定されています。
大学等奨学生採用候補者【給付・減免 ※第Ⅳ区分私立理工農を除く】（予約採用）については、指定の期日までに必要書類を提出することで、入学手続時には入学金のみの納入で本学への入学が可能となります（その他の納入金は、入学後に納入いただきます）

入学手続時納付金の取扱いや手続方法の詳細は、本学Webサイトをご確認ください。
なお、指定の期日までに日本学生支援機構（JASSO）から交付された「大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」のコピーの提出が必要になります。 ※【本人保管用】を提出しないようご注意ください。

＜提出前に必ずご確認ください＞

必ず以下のURLから詳細を確認のうえ、必要書類をご提出ください。
※制度の対象外となる場合でも、本学からの問い合わせや書類の返却は行いませんので、あらかじめご了承ください。
http://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/shugaku-shien.html

高等教育の修学支援新制度について

2027年度　入学学費等納付金額一覧

実践女子大学
【単位：円】

1. 初年度学費等納付金額

学部	学科	学費				その他の納付金			入学手続時納付金合計（一括）	後期納付金（10月）	初年度納付金額合計
		入学金	授業料（前期分）	施設設備費（前期分）	実験実習費（前期分）	学生教育研究災害傷害保険	学友会費	後援会費（前期分）			
文学部	国文学科	200,000	415,000	190,000		4,010	10,000	19,000	838,010	609,000	**1,447,010**
	英文学科	200,000	415,000	190,000		4,010	10,000	19,000	838,010	609,000	**1,447,010**
	美学美術史学科	200,000	415,000	190,000		4,010	10,000	19,000	838,010	609,000	**1,447,010**
人間社会学部	人間社会学科	200,000	415,000	190,000		4,010	10,000	19,000	838,010	609,000	**1,447,010**
	ビジネス社会学科	200,000	415,000	190,000		4,010	10,000	19,000	838,010	609,000	**1,447,010**
	社会デザイン学科	200,000	415,000	190,000		4,010	10,000	19,000	838,010	609,000	**1,447,010**
国際学部	国際学科	200,000	445,000	190,000		4,010	10,000	19,000	868,010	639,000	**1,507,010**
食科学部	食科学科 食デザイン専攻	200,000	425,000	190,000	40,000	4,010	10,000	19,000	888,010	659,000	**1,547,010**
	食科学科 健康栄養専攻	200,000	425,000	190,000	45,000	4,010	10,000	19,000	893,010	664,000	**1,557,010**
	管理栄養学科	200,000	435,000	190,000	52,500	4,010	10,000	19,000	910,510	681,500	**1,592,010**
環境デザイン学部	環境デザイン学科	200,000	425,000	190,000	30,000	4,010	10,000	19,000	878,010	649,000	**1,527,010**
生活科学部	生活文化学科 生活心理専攻	200,000	425,000	190,000		4,010	10,000	19,000	848,010	619,000	**1,467,010**
	生活文化学科 幼児保育専攻	200,000	435,000	190,000	20,000	4,010	10,000	19,000	878,010	649,000	**1,527,010**
	現代生活学科	200,000	425,000	190,000		4,010	10,000	19,000	848,010	619,000	**1,467,010**
備考		入学時 1回	年額 文学部・人間社会学部 830,000 国際学部 890,000 食科学部・生活科学部 （管理栄養学科・幼児保育専攻を除く） 850,000 管理栄養学科・幼児保育専攻 870,000 環境デザイン学部 850,000	年額 380,000	年額 食デザイン専攻 80,000 健康栄養専攻 90,000 管理栄養学科 105,000 環境デザイン学科 60,000 幼児保育専攻 40,000	入学時 1回	入会金 5,000 年会費 5,000	入会金 15,000 年会費 8,000			

※その他の納付金は、変更となる場合があります。

2. 次年度以降学費等納付金額

【単位：円】

	国文学科・英文学科 美学美術史学科	人間社会学科 ビジネス社会学科 社会デザイン学科	国際学科	食科学科 食デザイン専攻	食科学科 健康栄養専攻	管理栄養学科	環境デザイン学科	生活文化学科 生活心理専攻 現代生活学科	生活文化学科 幼児保育専攻
前期学費等(4月)	614,000	614,000	644,000	664,000	669,000	686,500	654,000	624,000	654,000
後期学費等(10月)	609,000	609,000	639,000	659,000	664,000	681,500	649,000	619,000	649,000
合計	1,223,000	1,223,000	1,283,000	1,323,000	1,333,000	1,368,000	1,303,000	1,243,000	1,303,000

※次年度以降の学費等は、経済変動にともない改定することがあります。

※上記金額に加え、4年次後期に実践桜会（同窓会）の入会金・年会費（10年間分）として、30,000円を徴収する（実践女子学園高等学校からの内部進学者を除く）

【6】「実践女子学園下田歌子奨学金」について

学校推薦型選抜（恵那市地域枠）の合格者は、入学後に「実践女子学園下田歌子奨学金」を申請することができます。
この奨学金は、学祖下田歌子の出身地であり、繋がりの深い岐阜県恵那市から本学への進学を歓迎するための奨学金です。
入学後、奨学金募集要項で申請書類等を確認の上、指定の期日までに申請してください。なお、給付者数には上限があります。

実践女子学園下田歌子奨学金

給付金額：毎年度20万円
給付者数：年間2名を上限とする

【7】入学辞退に伴う学費等の返還手続について

※公募併願のみ

入学手続を完了した者で、都合により入学を辞退する場合には、以下の返還要領にしたがって必ず手続きを行ってください。
また、在学中の学校を卒業できなかった者及び出願資格に定める単位を修得できなかった者は入学できません。
※返金がない場合（入学金のみ振込済みで、残金が未納の場合）でも辞退手続が必要です。（入学金の返還は行いません。）

申込期間・返還手続書類と提出方法

入学手続期間の翌日から**2027年3月31日（水）（郵送必着）**まで。
入学辞退を希望する場合は、入学手続システムより「入学辞退及び納付金返還申出」（本学所定様式）をダウンロードし、
本人及び保護者の連署により必要事項を記入してください。

書類提出先

〒150-8538
東京都渋谷区東1-1-49
実践女子大学　入学サポート部

※各自で準備した封筒（サイズ自由）に送付用ラベルを貼付して、**簡易書留・速達**で郵送してください。

返還方法

返還金は「入学辞退及び納付金返還申出」を2027年3月31日（水）（郵送必着）までに提出した方に対して、
入学手続時納付金のうち入学金以外の学費等を2027年4月下旬に指定の口座に振り込みます。
ただし、本学からの振込に係る手数料を差し引いた金額を返還します。
（入学金は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、仮に入学を辞退した場合であってもその地位を取得したことには変わりがありませんので、返還対象とはなりません。）

その他

１．個人情報の取り扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた、住所・氏名・その他の個人情報は、本学で厳重に管理したうえで、入学者選抜の実施と学生生活に関する情報についての資料やメールの送付を行うために利用します。
上記の業務については、実践女子大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報を提供することがあります。また、入学者選抜情報及び入学状況を出身高等学校等へ通知する場合があります。ご承知おきください。

２．調査書について

（１）新型コロナウイルス感染症の影響により出席日数、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、特定の受験生が不利益を被らないよう考慮し、選考を行います。
（２）新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期等となった大会や資格・検定試験等に参加できず、その結果を高等学校等における部活動等の諸活動の実績や資格・検定試験等の成績として調査書等に記載できない場合においては、成果獲得に向けた努力のプロセス等を面接の中で多面的・総合的に評価します。

３．学校感染症に罹患した受験生への対応について

試験当日、学校保健安全法に基づく「学校感染症」（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹など）に罹患し、治癒していない場合は感染の恐れがありますので、受験はご遠慮ください。（ただし、症状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。）

４．受験時の宿泊について

本学では受験のための宿泊施設は用意しておりません。試験会場周辺の宿泊施設をご利用ください。

５．自然災害に遭った受験生への特別措置

自然災害が発生した場合、災害に対する特別措置については、随時本学Webサイトでお知らせいたします。

その他

6．受験上・修学上の特別な配慮が必要な方へ

本学では、受験上の配慮や入学後の修学支援を行っております。
ご要望がある場合は、出願前に事前相談、診断書等の書類提出が必要となります。
本学 入学サポート部に、電話または本学Webサイトのお問い合わせフォームからお問い合わせの上、以下**＜申請期日＞**までに提出書類を郵送でお送りください。事前のお問い合わせがなかった場合は、充分な配慮ができない場合がありますので、予めご了承ください。
入学後も同様に、カリキュラムの内容、施設・設備の状況によりご希望に沿えない場合があります。事前相談は、これらについて受験生・保護者の皆様と本学が双方で確認する機会を設けるために行うものであり、合否判定とは一切関係ありません。

＜提出書類＞
本学Webサイトよりご確認ください。
https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/special/index.html

＜申請期日＞

試験区分	申請期日
総合型選抜Ⅰ期、編入学選抜、大学院	2026年7月31日（金）
学校推薦型選抜、特別選抜、外国人留学生選抜	2026年9月30日（水）
総合型選抜Ⅱ期	2026年10月30日（金）
総合型選抜Ⅲ期、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜	2026年11月30日（月）

入学サポート部　（渋谷キャンパス）TEL03-6450-6820 ／（日野キャンパス）TEL042-585-8820
お問い合わせフォーム　https://www.jissen.ac.jp/contact/form/index.php

その他

7．大学入学資格審査について

大学入学資格の個別審査基準について
学校教育法施行規則の第150条第7号により本学へ出願する者は、事前に本学に設置されている「入学資格審査委員会」で入学資格審査を受け、受験資格を認められた場合に限り出願できます。

（1）入学資格審査の対象者

2027年4月1日現在で18歳に達しており以下の事項に該当する者
国内に設置された外国人を対象とする教育施設において日本の高等学校の3年間に相当する学歴を有する者、または卒業見込みの者
※該当される方は以下をご確認の上、ご申請ください。該当されない方は申請いただく必要はありません。

（2）個別審査を実施する入学者選抜

総合型選抜、特別選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用

（3）申請者提出書類

入学資格審査申請書 (本学所定様式) ※本学Webサイトよりダウンロードしてください。
１．在学している、または卒業した学校の調査書、卒業または卒業見込み証明書および成績証明書
２．在学している、または卒業した学校の授業カリキュラム表等、教育課程が確認できる書類

（4）申請期間

以下の期限までに申請してください。（郵送必着）　※ 窓口受付は行っていません。

試験区分	期限日
総合型選抜Ⅰ期	2026年7月31日（金）
特別選抜	2026年9月30日（水）
総合型選抜Ⅱ期、外国人留学生選抜	2026年10月30日（金）
総合型選抜Ⅲ期、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜	2026年11月30日（月）

（5）提出先

〒150-8538　東京都渋谷区東1-1-49
実践女子大学　入学サポート部　宛　（電話 03-6450-6820）
※必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学入学資格審査申請書在中」と朱書きしてください。

（6）入学資格審査の結果

随時通知します。入学資格を認められた方については、「入学資格認定書」を交付します。

（7）入学者選抜の出願について

出願の際は、出願書類の他に、必ず「入学資格認定書」のコピーを添付してください。

その他

８．入学前教育について

本学では、入学予定者に「入学前教育」を行っております。入学後の学生生活を充実したものにするためには、各学部・学科・専攻等での勉強のために必要となる学習を、入学前にしておくことが大切です。入学前教育の詳細は、合格発表日以降、入学手続関係書類等でお知らせします。
（入学学科により、課題実施の有無や実施時期や内容等が異なる場合があります。）

９．高等学校卒業証明書等の提出について（入学後）

大学入学資格要件の確認のため、下記のうち、該当する書類を入学後に提出していただきます。入学式までにご準備ください。

受験時の状況	提出書類
2027年３月高等学校卒業見込みで受験した者	高等学校の卒業証明書
高等学校卒業程度認定試験合格見込みで受験した者	高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書
高等学校既卒者、高等学校卒業程度認定試験合格者	不要（出願時に大学入学資格要件が確認できる書類を提出しているため）

１０．住まいのご案内

本学学生会館の他、専門業者と提携し、ニーズに合わせた物件の紹介をしております。
本学Webサイトの「暮らしのサポート」ページをご活用ください。
https://www.jissen.ac.jp/life/guide/suport_life/index.html

《住まいに関する問い合わせ先》
キャリアサポート部　渋谷キャンパス　TEL:03-6450-6821（直通）／　日野キャンパス　TEL:042-585-8825（直通）

その他

１１．個人用パソコン等の準備について

急激なオンライン化が進む社会に柔軟に対応できる人材を育成するため、以下のような ICT を活用した様々な取り組みを行っており、在学生は日常的にパソコンを使用する機会が多くあります。

・休講情報等のメール配信や、履修や課外活動の記録、学修の到達度の自己評価等ができる学生支援システム（UNIVERSAL PASSPORT）の利用
・授業支援ツール（manaba）による動画視聴・課題レポートの提出
・オンラインによる履修登録、シラバスの閲覧
・図書館における電子 Book・電子ジャーナル・データベースの利用
・就職支援講座動画の閲覧

そのため、本学に入学する方には、以下の 2 点をご準備いただくようお願い申し上げます。

・カメラ、マイク付きノートパソコン
・在学中の住居からのネットワーク接続環境（光回線、無線LAN環境等）

なお、ご準備いただくパソコンのスペックや、本学からの推奨ノートパソコンについては、入学手続き後に別途ご案内いたします。

１２．教育内容・学生支援の充実のための寄付募集について

教育内容・学生支援の充実を目的とし、広くご寄付を募っております。もとよりご寄付は任意によるものでございますが、入学後にご父母の皆様にご寄付のお願いをさせていただきたく存じます。ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。
寄付のお申し込みや詳細につきましては、本学Webサイトをご覧ください。

ご支援のお願い：https://www.jissen.ac.jp/wish_of_support/index.html

１３．入学検定料や入学手続時納付金の納入証明書発行について

入学検定料および入学手続時納付金の納入証明書の発行をご希望される場合は、所定の申込書をご提出いただく必要がございます。お手数ですが、入学サポート部までご連絡くださいますようお願いいたします。
なお、本学では決済代行サービスを利用しております関係上、納入証明書の発行には納入日から約2ヶ月程度のお時間をいただいております。あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。
※入金情報につきましては、インターネット出願システムおよび入学手続システムの画面上でご確認いただけます。納入証明書の代替資料として、該当画面のキャプチャ画像やクレジットカードの利用明細等で対応が可能な場合もございますので、提出先のご担当者様にご確認いただきますようお願いいたします。

教育理念

品格高雅にして自立自営しうる女性の育成

本学園の創立者下田歌子は、学園の創立に際し、知性と品性を備えた「品格高雅」な賢母良妻の育成を教育理念の一つに掲げました。女性の地位が今日よりはるかに低い時代にあって、下田はそうした女性を育成することによって、女性の家庭内での地位と社会的な地位を高めようとしたのです。

しかし、いまや時代は変わり、現代の女性は固定的な性別役割や慣習に囚われることなく、社会のあらゆる分野で活躍することが求められています。それでもなお、知性と品性を備えた「品格高雅」な女性の育成という本学園の基本理念は変わりません。女性が社会で活躍するためには、知識や技術だけでなく、品格が大切だと考えるからです。

下田が掲げたもう一つの教育理念は、「自立自営」しうる実践力を持った女性の育成です。下田は女性が自立するためには、実践的な知識・技術の修得が不可欠だと考え、そうした教育理念を本学園の名称に込めました。そのため、本学園は建学以来、実践的な知識・技術の修得と、学問・科学を実社会で活用しうる実践力の育成を一貫して重視してきました。

品格高雅にして自立自営しうる女性の育成―これこそ、女性の自立が困難な時代から、女性の社会的な活躍が求められる今日にいたるまで変わらない本学園の一貫した教育理念です。

建学の精神及び教育理念の詳細を本学Webサイトにも掲載しています。
以下ＵＲＬまたはＱＲコードからご確認ください。

【本学Webサイト　建学の精神と教育理念】
https://www.jissen.ac.jp/school/shimoda_utako/spirit/index.html

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

実践女子大学は、教育理念及び卒業認定・学位授与の方針に定めるとおり、学修から得た知識・技能・態度を世界と地域に還元するべく、実践する意欲に満ちた人を積極的に受け入れます。
そのような意欲をもった入学者を選抜するために、各学部学科のアドミッション・ポリシーにおいて、修得している事が求められる能力や態度について公表し、それぞれに対応する多様な入学者選抜方法を実施します。

文学部

文学部は、日本・外国を問わず広く文化や歴史を学び、グローバル化や多様化の進む社会と積極的に関わりを持ち、他の人々と協調して生きていこうとする人を求めます。

入学時に求める学力・態度・汎用能力
①ディプロマ・ポリシーに掲げた言語・文芸・芸術・歴史・文化の分野に強い関心を持ち、それらを積極的に学ぶ意欲のある人。
②学びのなかで自分の意見を持ち、他の人たちと協力しながら、広く社会に向けて情報発信を行おうとする人。
③文学部で学ぶ上で必要な国語・英語・日本史・世界史などの科目について、高等学校卒業程度の学力を身につけた人。

【国文学科】
国文学科は、本学科のカリキュラムポリシーに基づき、日本語や日本文学を総合的に学修し、日本文化の進展及び世界への発信に寄与しうる能力を持つ、以下に挙げる人材を入学者として求めます。
①高等学校卒業程度の学力を有していることを、成績（調査書）及び入学者選抜で示すことのできる人。
②国文学科の四つの柱である、国文学・国語学・日本語教育・漢文学に対し、深い意欲と関心を持って継続して学ぶことのできる人。
③日本の文化や言語に関する深い知識を習得し、それを生かしてグローバル社会において活躍することを目指す人。
④専門知識を身につけることを通して、文章力・表現力・コミュニケーション能力・課題探究能力に磨きをかけるべく努力できる人。
⑤答えが一つと決まっていない課題について、仮説を立てて検証する能力のある人。
⑥多様性を認めながら、様々な人と生産的な議論が行えるよう、自己を研鑽できる人。

【英文学科】
英文学科は、カリキュラム・ポリシーに基づき、言語・文化の多様性を深く学び、言語運用能力、論理的思考力、表現力、発信力を高める意欲を持ち、主体的に学業に取り組む、以下に挙げる人材を入学者として求めます。
①英語をはじめ大学で学ぶために必要な高等学校卒業程度の学力を身につけていることを成績（調査書）及び入学者選抜で示すことができる人。
②研究課題に主体的に取り組むことにより、高度な言語運用能力・論理的思考力・表現力・発信力を養成したい人。
③グローバルな英語圏の文化及び言語学について学ぶ意欲のある人。
④培った知識と力を活用し、他者と協働しながら、社会を変えていくことに挑戦する人。

【美学美術史学科】
美学美術史学科では、学科のカリキュラム・ポリシーに基づき、以下の人を求めます。
１．高等学校卒業程度の学力を有していることを、一般入試あるいは総合型入試で筆記試験又は調査書によって示すことができる人。
２．日頃から以下のことに取り組んでいる人。これらを総合型入試で示すことができる人。
①日本史、世界史の基礎知識を身につけ、それぞれの時代の美術、文化について関心を持ち調べる。
②国語、倫理などの科目に積極的に取り組み、論理的に考え、正しい日本語で表現する。
③自分から美術館、博物館に足を運び、絵画、彫刻などの美術作品を見て、それらがつくられた背景について知ろうとする。
④異なる文化、社会に関心を持ち、多様な人々の存在を尊重する気持ちを持つ。

人間社会学部

人間社会学部は、グローバリゼーションや情報化が進展し、多様化・複雑化・成熟化する21世紀の社会において活躍するために、正解のない多種多様な社会課題に対して、主体的に考え、協働し、意欲的に行動する人を求めます。

入学時に求める学力・態度・汎用能力
①現代の人間、社会、ビジネス、及び現実空間と仮想空間とが高度に融合した創造社会の動向に強い関心を持っている人。
②自分の考えをしっかりと持ち、他の人と協働しながら、積極的にリーダーシップとフォロワーシップを発揮できる人。
③人間社会学部で学ぶ上で必要な英語、国語、地理歴史、公民、数学、情報などに関し、高等学校卒業程度の学力を身につけた人。

国際学部

国際学部では、世界の共通語として機能する英語の運用能力の向上を図り、世界の多種多様な言語、民族、宗教、文化について理解を深める意欲を有し、グローバル社会において活躍できる実践力を身につけた人材の育成を目指しています。したがって、高等学校で十分な基礎学力を身につけていることに加え、積極的にコミュニケーション能力を高め、主体的に行動できる意欲的で向上心のある人を求めます。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【国際学科】
1　求める人材・学生像
　国際学科では、世界の多様な言語、民族、宗教、文化について理解を深め、英語を中心とした高度な外国語運用能力を高め、グローバル社会において活躍できる実践力を身につけた人材の育成を目指します。
　そのため、国籍、言語、民族、宗教を問わず、積極的にコミュニケーションを図るとともに、自身の考えを相手に発信できる力と行動力を身につけて、世界で活躍したいと考える人を求めます。

2　入学時に求められる能力・水準等
①本学受験時までに、外国語（英語等）、国語、地理歴史、芸術などに関する基礎的な学力を身につけた人。
②グローバル社会や異文化への関心が高く、外国語（英語等）を通じて世界の人々と積極的に交流したいと考えている人。
③学内外での実践・体験プログラムを通して得た実践的な知識と専門的な知識とを結びつけ、グローバル社会における文化的課題に、他者と協力しながら取り組みたい人。
④グローバル化した社会において活躍できる実践力を身につけ、国際機関やグローバル企業への就職を志し、グローバルな問題への対応や交渉に携わりたい人。

3　入学者選抜方針（入学希望者に求める水準・判定方法）
　入学者選抜においては、受験生の能力、意欲、興味・関心等を多面的に評価します。
①総合型選抜では、知識だけではなく、読解力、文章作成力、表現力を試験すると共に、面接等により、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、適性（入学者に求めるもの）を見ます。また、高等学校での成績と共に特技や秀でた活動等も考慮します。
②学校推薦型選抜等では、知識だけではなく、読解力、文章作成力、表現力を試験すると共に、面接等により、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、適性（入学者に求めるもの）を見ます。また、高等学校での成績等も考慮します。
③一般選抜では、英語等外国語を中心とした学力試験を実施して、高等学校までの基礎学力を評価します。また、一般選抜の一部では、高等学校での成績と共に特技や秀でた活動、資格取得等も評価します。

<u>食科学部</u>
　食科学部では、食は人々の命を支え生きる力を育むという理念のもとに「管理栄養学科」を、食は人々をつなぎ人々の暮らしを豊かにするという理念のもとに「食科学科」を設置して、文理の枠を超えた広い学びの場を創成します。
　管理栄養学科では、栄養学の各分野とそれを支える生物学、食品学、医学、公衆衛生学に加え経営学、心理学など管理栄養士に新たに求められる分野を学び、食科学科では、食ビジネス、食サイエンス、食と健康に関する幅広い分野を自由に選択して学びます。多様な知識を習得しそれを社会で応用する実践力を養うことを目指します。
　したがって、高等学校で十分な基礎学力を身につけていることに加え、食に関連する科学への興味を持ち、また真の豊かさを追求し生活の向上と福祉に貢献しようとする意欲的で向上心のある人材を求めます。

【食科学科】
1.求める人材
　食科学科では、食と健康及び食のマネジメントに関する学修によって修得した知識や能力を社会で役立てられる人材の育成を目的にしています。食と調理・栄養・健康・食ビジネスに関する知識、技術、能力や食文化に対する知識を身につけて、食の専門家として社会でグローバルに活躍したいと思っている人材を求めます。

【食科学科　食デザイン専攻】
　食デザイン専攻では、食の生産から消費に関わる知識や技能及び食文化への理解を基に、食ビジネスに必要な経営やマネジメント能力を身に付け、食生活をプロデュースして社会で活躍できる人材の育成を目的としています。卒業後は、食産業界への就職や中学校・高等学校の家庭科教諭を目指します。
　食に対する好奇心があり、日常の食生活、調理、食べることに興味をもっている人、食産業界で働きたいと思っている人、食関連での起業や食のコーディネートをしたいと思っている人を歓迎します。
　そのためには、幅広い食分野の知識と技術を理解することが必要であり、食品特性、食品製造、調理はもとより、農畜水産物や加工食品が、生産から消費者の口に入るまでのフードシステムや、食生活の背景となる日本と世界の食文化、食品マーケティング、飲食店・食品企業経営、食と環境などを幅広く学修します。食に興味を持ち、自ら課題を見いだして解決できる意欲がある人材を求めます。

【食科学科　健康栄養専攻】
　健康栄養専攻では、人々の健康の維持増進のため、栄養士として保育所、学校、高齢者福祉施設、スポーツ関連施設、その他の事業所などで、フードサービス並びに栄養指導や食育の業務に携わる人材の育成、健康運動実践指導者として運動の指導などに携わる人材の育成を目的しています。
　健康、食品、栄養、調理、運動（スポーツ）に興味があり、目標に向かって意欲的に学ぶ姿勢を持っている人、他者の気持ちを理解して、多様な地域社会の中で積極的に活動できる人材を求めます。

2.入学時に求められる学力・態度・汎用能力
　食科学科で履修するためには、以下の基礎学力を有していることが必要です。
①授業を理解できる能力、他者の話の理解力及び文章の読解力
②他者の話や自分の考えを文章にまとめる能力

③コミュニケーション能力
④食・栄養・健康に対する関心と問題意識
⑤高等学校で履修しておくことが望まれる科目
英語、家庭科、生物基礎、化学基礎

３．入学選抜の選考方針
２．に記した項目について、以下の方法で選抜します。
①総合型選抜
自己推薦文、課題、面接、高校からの調査書などを用いて総合的に選抜します。
②学校推薦型選抜
高校等からの推薦書類に加え、小論文、面接などを用いて選抜します。
③一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜
学力試験の結果により選抜します。

【管理栄養学科】
１.求める人材
管理栄養学科では、管理栄養士として高度な専門的知識と技術に基づいて、個人や傷病者、社会集団を対象に、健康の維持増進及び疾病の予防と治療のための栄養指導や食事の提供、望ましい食習慣や食生活を身につけることを支援する栄養教育、健康に役立つ食行動を進める社会環境を整備する栄養行政などの業務に携わる人材の育成を目的としています。
したがって、ヒトの体の仕組み、食物の消化吸収の仕組み、栄養素の機能に興味があり、各種食品の特性を理解して、管理栄養士として栄養指導や栄養管理、食事の提供、食環境の整備に関わる仕事に就きたいと思っている方を求めます。栄養指導や栄養管理、食事提供、栄養行政といった場面において、管理栄養士には主体性、リーダーシップ、洞察力、企画立案力、多職種と連携する力が必要です。そのために必要な基礎学力・学習習慣と管理栄養士という職種への理解をもち、管理栄養士をめざして地道な努力を続けられる人材を求めます。

２．入学時に求められる学力・態度・汎用能力
管理栄養学科で履修するためには、以下の基礎学力を有していることが必要です。
①授業を理解できる能力、他者の話の理解力及び文章の読解力
②他者の話や自分の考えを文章にまとめる能力
③コミュニケーション能力
④食・栄養・健康に対する関心と問題意識
⑤基本的レベルの数学能力
また、高等学校で履修しておくことが望まれる科目としては、食と栄養・健康に関する学修のために、生物基礎と化学基礎です。さらに、食の専門家として社会や世界で活躍するために、家庭科及び英語の基礎学力が必要です。

３．入学者選抜の選考方針
２.に示した項目について、以下の方法で選抜します。
①総合型選抜
自己推薦文、課題、面接、高校からの調査書などを用いて総合的に選抜します。
②学校推薦型選抜
高校等からの推薦書類に加え、小論文、面接などを用いて選抜します。
③一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜
学力試験の結果により選抜します。

環境デザイン学部
環境デザイン学部は、アパレル・ファッション、プロダクト・インテリア、建築・住環境、コミュニティなどの分野に興味を持ち、デザインに対して意欲的に取り組み、創造社会において活躍できるデザインスキルとデザインマインドを身につけた人材の育成を目指しています。したがって、高等学校で十分な基礎学力を身につけていることに加え、多様な視点からデザイン力を磨き、実践する意欲と行動力のある人を求めます。

【環境デザイン学科】
１.求める人材・学生像
環境デザイン学科は、アパレル・ファッション、プロダクト・インテリア、建築・住環境、コミュニティなどの分野で深い専門性と幅広いデザインスキルを学び、身近な地域や社会における課題を発見し、具体的な解決方法をデザインし、提案することのできる能力を身につけた人材の育成を目指しています。
そのため、チームの一員としても参画し、課題解決に向けて、多様な人たちと協働・共創できる意欲的な人を求めます。

２．入学時に求められる能力・水準等
① 理解力、文章作成力、計算力等、専門科目を学ぶために必要な基礎的な力を身につけた人。
② アパレル・ファッション、プロダクト・インテリア、建築・住環境、コミュニティなどの分野に関心を持っている人。
③ デザイン、作品制作、実験等に興味がある人。
④ 好奇心が旺盛で、自ら積極的に行動でき、多様な文化・社会背景をもつ人々とコミュニケーションを図れる態度を身につけられる人。
⑤ 身につけた専門性を生かして、身近な生活環境の改善に取り組もうとする意欲のある人。
⑥ 入学前に履修・修得することを推奨する教科・科目として、国語（資料や文献を読み解き、論理的思考ができる）、理科（物理、化学、生物の基礎知識を習得し、生活の場面で応用することができる）、家庭（日常生活を総合的にとらえ、実践的なスキルがある）、芸術（芸術に関する感性を磨き、表現することができる）。なお、専門分野は相互に関連づけられるため、多くの科目をバランスよく履修することを推奨します。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

3.入学者選抜方針（入学希望者に求める水準・判定方法）
　入学者選抜においては、受験生の能力、意欲、興味・関心等を多面的に評価します。
① 総合型選抜では、知識だけではなく、読解力、文章作成力、表現力を試験すると共に、面接等により、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、適性（入学者に求めるもの）を見ます。また、高等学校での成績と共に特技や秀でた活動等も考慮します。
② 学校推薦型選抜等では、知識だけではなく、読解力、文章作成力、表現力を試験すると共に、面接等により、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、適性（入学者に求めるもの）を見ます。また、高等学校での成績等も考慮します。
③ 一般選抜では、学力試験を実施して、高等学校までの基礎学力を評価します。また、一般選抜の一部では、高等学校での成績と共に特技や秀でた活動、資格取得等も評価します。

生活科学部

　生活科学部では、ライフスタイル、心理、幼児・保育、地域づくり、地球環境、情報、メディアなどの分野において、生活者としての視点から、人間生活を理論と技術の両面から学び、現代社会のさまざまな問題を科学的にみつめ、解決できる力と技術、コミュニケーション能力を講義、実験、実習、演習を通し身につけます。したがって高等学校で十分な基礎学力を身につけていることに加え、自然科学への興味を持ち人々の生活を広く追及し、生活の向上と福祉に貢献する意欲的で向上心のある人材を求めます。

【生活文化学科　生活心理専攻】
入学者に求めるもの
　生活心理専攻は、人の生涯発達の理解を基に、家族、社会、健康に関する学びを通して、生活課題を捉え、心理学的視点から分析し、様々な生活での問題を解決する力を身につけ、社会で活躍できる人材の育成を目的としています。
特に、次のような学生（生徒）の入学を期待します。
・人に興味がある。
・日常生活に関連する心理学に興味がある。
・身近な生活の中にある課題について深く学んでみたい。
・探究心や向上心を持って様々なことに挑戦したい。
・多様な価値観を受け入れ、課題解決に向けて他者と協力できる。
・生活の中にある課題を解決するため心理学の専門性を身につけ、社会で活躍したい。
・公認心理師、心理学的知識及びカウンセリングマインドを持った家庭科教員・企業人・公務員を目指したい。

入学者選抜について
　入学者選抜においては、受験生の能力、意欲、興味・関心等を多面的に評価するようにしています。
①総合型選抜では、知識だけではなく、読解力、作文能力、表現力を試験すると共に、面接等により、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、適性（上記「入学者に求めるもの」）を見ます。また、高等学校での成績と共に特技や秀でた活動等も考慮します。
②学校推薦型選抜では、知識だけではなく、読解力、作文能力、表現力を試験すると共に、面接等により、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、適性（上記「入学者に求めるもの」）を見ます。また、高等学校での成績等も考慮します。
③一般選抜では、学力試験を行いますが、高等学校での成績も考慮します。

【生活文化学科　幼児保育専攻】
入学者に求めるもの
　幼児保育専攻は、人間性豊かで信頼できる、質の高い保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の養成を目的としています。子どもと子育てを取り巻く環境に関心を持ち、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格・免許を取得して、将来、保育所、幼稚園、認定こども園、児童福祉施設、小学校等で働くことを希望している、意欲ある人材を求めます。
特に、将来子どもと共に在る者として、次のような学生（生徒）の入学を期待します。
・子ども、保育・教育に興味がある。
・心身ともに健康である。
・誠実で素直な心を持っている。
・地道な努力を惜しまず、様々なことに積極的に取り組める。
・多様な価値観を受け入れ、他者と協力できる。
・学ぶ意欲があり、学び続けることができる。

入学者選抜について
　入学者選抜においては、受験生の能力、意欲、保育者や教育者としての適性等を多面的に評価するようにしています。
①総合型選抜では、知識だけではなく、読解力、作文能力、表現力を試験すると共に、面接等により、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、保育・教育者としての適性（上記「入学者に求めるもの」）を見ます。また、高等学校での成績と共に特技や秀でた活動等も考慮します。
②学校推薦型選抜では、知識だけではなく、読解力、作文能力、表現力を試験すると共に、面接等により、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、保育・教育者としての適性（上記「入学者に求めるもの」）を見ます。また、高等学校での成績等も考慮します。
③一般選抜では、学力試験を行いますが、高等学校での成績も考慮します。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【現代生活学科】
　現代生活学科は、社会的要請が高く、今後、様々な職業の素養として求められる地球環境問題、情報化社会、地域再生とコミュニティ、女性の自立などの課題を切り口として、人と暮らしに関心を持ち、変化激しい社会に柔軟に対応する知識・技術を身につけて、企業や行政、教育現場などで活躍したいと考える人を求めます。
　現代社会に必須の環境・メディア技術を理解して活用し、未来のあるべき社会を構想し、学修から得た様々な知識・技能・態度を総合的に活かし、世界や地域に還元するべく、実践する意欲と行動力、知的好奇心に満ちた人を積極的に受け入れます。
　そのような意欲をもった入学者を選抜するために、本学科では一般選抜においては総合的な学力に基づく選抜を基本とするほか、総合型選抜等では、特定領域における能力や個性、意欲、及び高等学校時代までの実績や経験を重視した選抜を実施します。

　入学前に学修しておくことが望まれる教科・科目（いずれかの教科・科目を得意とすることが望ましい）
①エネルギー・環境問題を理解する基礎としての理科的素養：「生物」「化学」
②人間と社会に対する基本的興味を培う社会科科目：「日本史」「世界史」「公共」「倫理」「政治・経済」
③情報化社会に対応する基本的技術の基礎：「数学」「情報」
④人文・社会科学を学ぶ基盤となる思考力、読解力、言語運用能力の基礎：「国語」「外国語」

汎用的能力として望まれる力
①部活動や生徒会活動などを通じて、協働する力、課題解決に向けて行動する力を身につけていること
②地域ボランティア活動などに主体的に取り組み、多様性を受け入れる寛容さを持ち、地域社会の諸問題を解決する方法を学びたいという探究心を持っていること
③テーマを定めて、自分で調べて議論し、まとめて発表する経験をしていること
④様々な資格検定に対して、自己が定めた目標に向けて努力し、それを達成する経験を積んでいること

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

入学者選抜方針

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
国文学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎	○	◎	○	○		○	○		○	○	○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○			○	○				○	◎
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○	○					○		○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎	○	○		○	◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる	△						◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					○	○
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している		○				○					○	○
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					○	

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
美学美術史学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○			○		○
	志望分野に関連する基礎的な知識を有している	○		○			○	○		○		○	○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎		○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる	△						◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						◎					◎	
主体性・多様性・協働性	美術や芸術、民俗芸能について、主体的に学修しようとする意欲を有している					△	◎	○		○	△	◎	○
	多様な文化に対する理解を深める意欲を有している		○			△	◎	○		○	△	◎	○
	他者とのコミュニケーションを通じて、課題解決を目指すことができる					△	◎				△	◎	

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
英文学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○					○		○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○		○					○		
	基礎的な英語運用能力を有している	◎	○	◎	○	○					○		○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	◎		◎				◎	○	○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる							◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						◎					◎	○
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している		○				◎			○		◎	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					○	

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
人間社会学部

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○			○		○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○		○		○			○		○
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○	○					○		○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎		○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる	△						◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					◎	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している		○				○			○		◎	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					◎	

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

入学者選抜方針

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
国際学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○					○		○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○		○	○				○	○	
	基礎的な英語運用能力を有している	◎	○	◎	○	○	◎		◎		○	◎	○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	◎		◎				◎		◎			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる							◎		○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						◎					◎	◎
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している		○				◎			○		◎	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						◎					◎	

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
管理栄養学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○			○	○	○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○			○	○				○	◎
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○	○					○		○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎	○	○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる							◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					○	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している		○				○					○	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					○	

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
食科学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○			○	○	○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○			○	○				○	◎
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○	○					○		○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎	○	○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる							◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					○	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している		○				○					○	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					○	

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
環境デザイン学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した教科・科目について基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○			○		○
	志望分野に関する基礎的なスキルを有している	○					○	○					◎
	英語4技能を習得し、活用することができる	○	○	○	○					○	○		○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○						○			○
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章・制作で表現できる							◎	○				◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○	○				◎	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している		○				◎					○	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					○	

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

入学者選抜方針

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
生活文化学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎	○	◎	○	○		○			◎		○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○		○		○			○		◎
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○								○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎		○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる							◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					◎	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している		○				◎			◎		◎	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						◎					◎	

●一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜
現代生活学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用									
		学力試験	調査書等	学力試験	調査書	調査書	面接	小論文	その他の選考方法	エントリーシート	調査書	面接	その他の選考方法
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○			◎		○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○		○		○			○		◎
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○	○					○		○
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎		○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる							◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					◎	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している		○				◎			◎		◎	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					◎	

アドミッション・ポリシーは、本学Webサイトにも掲載しています。
以下URLまたはQRコードからご確認ください。

【本学Webサイト　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】
https://www.jissen.ac.jp/admission_guidance/information/admission_polycy/university.html

修学キャンパス

渋谷キャンパス

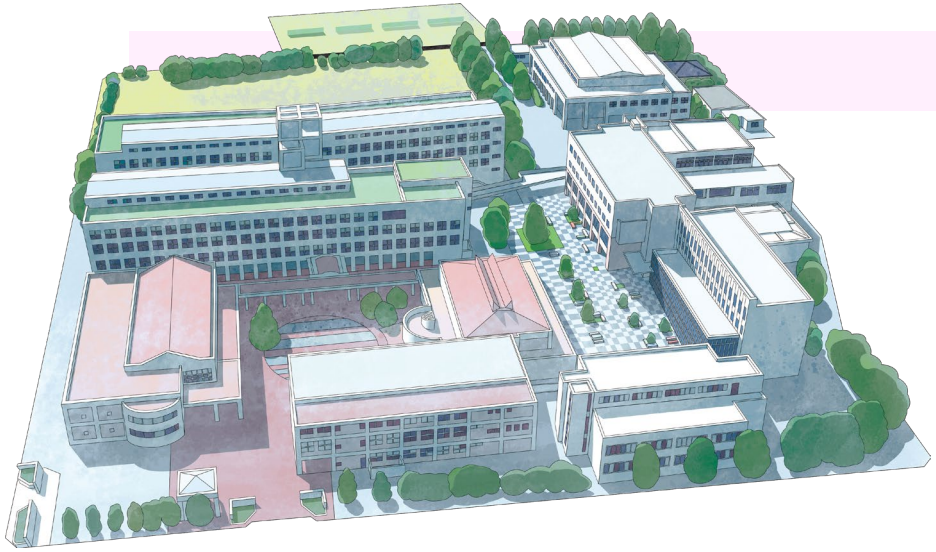


文学部・人間社会学部・国際学部

所在地：〒150-8538　東京都渋谷区東１－１－４９
TEL：03-6450-6820(入学サポート部)

JR線他「渋谷駅」東口C1出口から徒歩約10分
東京メトロ(銀座線・半蔵門線・千代田線)「表参道駅」B1出口から徒歩約12分

【渋谷キャンパス地図】
https://maps.app.goo.gl/KbvwbzeqV1TzakN18



日野キャンパス

食科学部・環境デザイン学部・生活科学部

所在地：〒191－8510　東京都日野市大坂上４－１－１
TEL：042-585-8820(入学サポート部)

JR中央線「日野駅」から徒歩約12分

【日野キャンパス地図】
https://maps.app.goo.gl/DfGGAsWYcdc2zC9BA

【お問い合わせフォーム】
https://www.jissen.ac.jp/contact/form/index.php